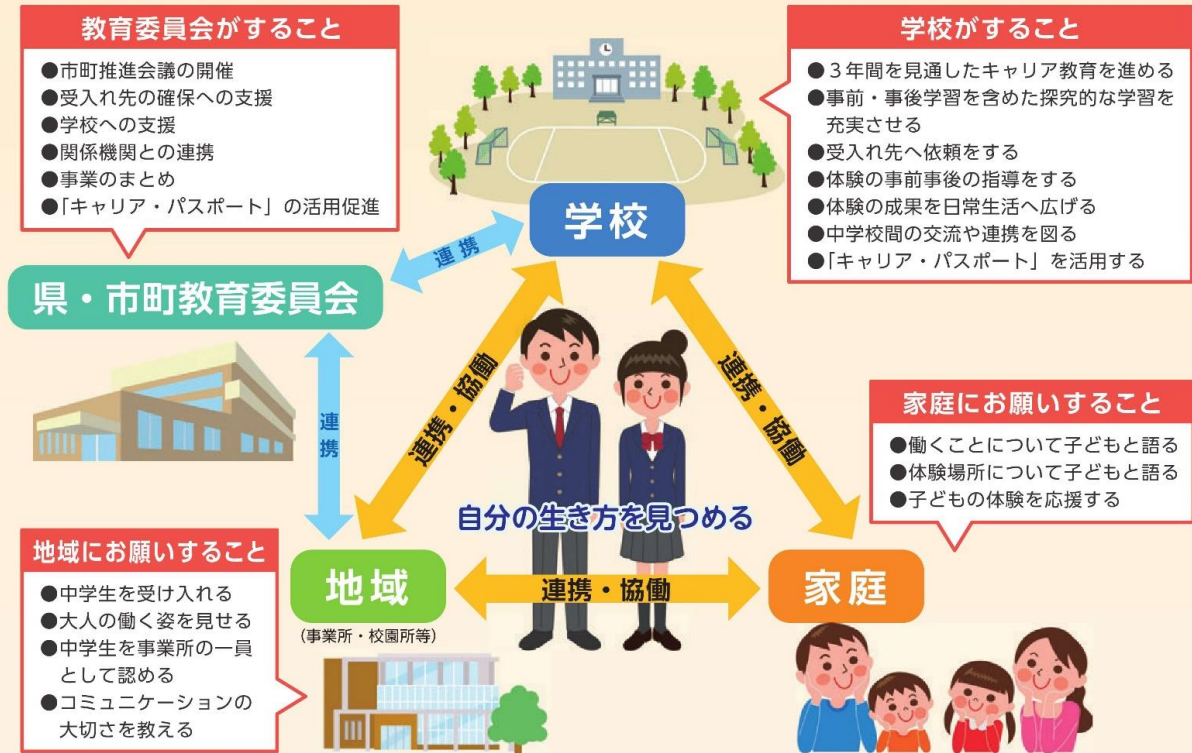


中学生チャレンジウィーク ~中学2年生による5日間の職場体験~

目的

- ◎ 中学2年生に将来の自分の生き方について考える機会をつくり、自分の進路を選択できる力や将来社会人として自立できる力を育てる
- ◎ 働く大人の生き方にふれる
- ◎ 地域の子どもを、地域で育てていく



体験後の感想

令和元年度中学生チャレンジウィーク事業アンケート結果より

生徒の声

- 周りを見て行動できるようになりました。あいさつをはきはき言えるようになりました。
- 職場体験で、次から次へと動かなければならないので、家でも時間の使い方が少し良くなりました。
- 将来の夢がなかったけれど、職場体験を通じて、多くの人と関わる仕事につきたいと思いました。

保護者の声

- 働くだけでなく、人との関わり方をずいぶん学べたようで、とても良い経験だと思います。
- 与えられた仕事を根気よく続けられていたみたいで、疲れていても最後までやることの大切さを学んだと思います。
- 学校ではなかなか体験できないことが体験できて、仕事の大変さ、楽しさが感じられて良かったです。

事業所の声

- 挨拶や大きな声で出迎える等を一生懸命頑張ってくれ、こちらの注意も素直に受け入れてくれて嬉しかったです。
- 興味があることを毎日質問してくれました。積極的に疑問点を解決しようとする前向きな姿勢がとても印象深かったです。
- 様々な働く人とふれ合うことは大切です。知らないことを知ったり聞いたりするみんなの目はきらきらしています。

教職員の声

- 自分たちの仕事に責任をもって、最後までやり遂げようとする様子が見られるようになりました。
- 友達とコミュニケーションをとるのが苦手な生徒が、体験を通して少し自信をもてるようになりました。
- 働くことの大切さを知り、親への感謝の気持ちが大きくなった生徒がたくさんいます。